

平成 29 年度堀江北小学校 保護者学校評価アンケート

平成 29 年 12 月実施
(回収率 90.7%)

※昨年度の「①とてもあてはまる・まあまああてはまる」と比較し、増加（○，◎）と減少（△，▲）を％で表しています。

保護者アンケート項目	(平成 29 年度)	
	1・2・3年	4・5・6年
1. 子どもは、学校の勉強に意欲的に取り組んでいる。	▲10.0%	▲7.0%
①とてもあてはまる・まああてはまる	80.0%	77.5%
②あまりあてはまらない・まったくあてはまらない	18.5%	22.5%
③無答	1.5%	0%
2. 子どもの学力の状況はよく分かっている。	◎6.6%	±0
①とてもあてはまる・まああてはまる	93.8%	88.7%
②あまりあてはまらない・まったくあてはまらない	6.2%	9.9%
③無答	0%	1.4%
3. 学校は、基礎的な学力定着に熱心に取り組んでいる。	○1.9%	△4.2%
①とてもあてはまる・まああてはまる	86.2%	83.1%
②あまりあてはまらない・まったくあてはまらない	13.8%	15.5%
③無答	0%	1.4%
4. 学校は、子どもの体力づくりに熱心に取り組んでいる。	▲10.5%	△2.8%
①とてもあてはまる・まああてはまる	73.8%	83.1%
②あまりあてはまらない・まったくあてはまらない	26.2%	15.5%
③無答	0%	1.4%
5. 学校は、子どもの学習規律の定着に熱心に取り組んでいる。	△5.6%	△2.8%
①とてもあてはまる・まああてはまる	81.6%	83.1%
②あまりあてはまらない・まったくあてはまらない	16.9%	15.5%
③無答	1.5%	1.4%
6. 子どもは、家庭学習(宿題)をきちんとしている。	△8.4%	△4.2%
①とてもあてはまる・まああてはまる	83.1%	84.5%
②あまりあてはまらない・まったくあてはまらない	16.9%	14.1%
③無答	0%	1.4%
7. 子どもは、自分のいいところを理解している。	◎9.6%	△8.4%
①とてもあてはまる・まああてはまる	73.9%	71.9%
②あまりあてはまらない・まったくあてはまらない	24.6%	25.3%
③無答	1.5%	2.8%
8. 子どもがよいことをしたときは、積極的に褒めている。	◎9.7%	△8.5%
①とてもあてはまる・まああてはまる	96.9%	87.3%
②あまりあてはまらない・まったくあてはまらない	3.1%	11.3%
③無答	0%	1.4%

保護者アンケート項目	(平成29年度)	
	1・2・3年	4・5・6年
9. 子どもは何事にも粘り強く取り組む。	◎5.6%	△7.0%
①とてもあてはまる・まああてはまる	58.5%	55.0%
②あまりあてはまらない・まったくあてはまらない	40.0%	45.0%
③無答	1.5%	0%
10. 子どもが粘り強く取り組めるよう、家庭でも応援している。	◎5.2%	△8.5%
①とてもあてはまる・まああてはまる	93.8%	80.3%
②あまりあてはまらない・まったくあてはまらない	6.2%	19.7%
③無答	0%	0%
11. 子どもは、自分の身のまわりのことを自分でしている。	△0.3%	△5.6%
①とてもあてはまる・まああてはまる	76.9%	77.5%
②あまりあてはまらない・まったくあてはまらない	23.1%	22.5%
③無答	0%	0%
12. 子どもは、ルールを守る意識が育っている。	◎7.7%	○1.5%
①とてもあてはまる・まああてはまる	89.2%	91.6%
②あまりあてはまらない・まったくあてはまらない	10.8%	8.4%
③無答	0%	0%
13. 子どもは、先生、友だち、近所の人に進んであいさつをしている。	△1.8%	△4.2%
①とてもあてはまる・まああてはまる	75.4%	81.7%
②あまりあてはまらない・まったくあてはまらない	23.1%	18.3%
③無答	1.5%	0%
14. 子どもは、人のことを大切にして、友だちと仲よくしている。	◎8.3%	△5.6%
①とてもあてはまる・まああてはまる	96.9%	93.0%
②あまりあてはまらない・まったくあてはまらない	3.1%	7.0%
③無答	0%	0%
15. 子どもと社会や将来のことを話し合っている。	△2.3%	▲22.6%
①とてもあてはまる・まああてはまる	49.2%	53.5%
②あまりあてはまらない・まったくあてはまらない	43.1%	46.5%
③無答	7.7%	0%
16. 子どもは、学校のことをよく話してくれる。	△3.4%	▲7.1%
①とてもあてはまる・まああてはまる	73.8%	84.5%
②あまりあてはまらない・まったくあてはまらない	20.0%	15.5%
③無答	6.2%	0%
17. 子どもは、楽しんで学校に行っている。	△3.4%	▲5.7%
①とてもあてはまる・まああてはまる	92.3%	93.0%
②あまりあてはまらない・まったくあてはまらない	7.7%	7.0%
③無答	0%	0%
18. 子どもが、交通ルールを守るよう、働きかけている。	◎2.8%	△2.8%
①とてもあてはまる・まああてはまる	98.5%	95.8%
②あまりあてはまらない・まったくあてはまらない	1.5%	4.2%
③無答	0%	0%
19. 子どもと防災のことについて、家で話し合っている。	▲18.6%	▲15.4%
①とてもあてはまる・まああてはまる	38.5%	56.4%
②あまりあてはまらない・まったくあてはまらない	61.5%	43.6%
③無答	0%	0%

保護者アンケート項目	(平成29年度)	
	1・2・3年	4・5・6年
20. 学校は、いじめや生徒指導の問題について、素早く対応してくれる。	▲18.6%	◎7.0%
① とてもあてはまる・まああてはまる	72.4%	87.4%
② あまりあてはまらない・まったくあてはまらない	26.1%	11.2%
③ 無答	1.5%	1.4%
21. 学校から、情報が十分発信されている。	△2.0%	△2.8%
① とてもあてはまる・まああてはまる	72.3%	77.5%
② あまりあてはまらない・まったくあてはまらない	27.7%	22.5%
③ 無答	0%	0%
22. 学校行事などに、積極的に参加している。	△1.1%	○4.2%
① とてもあてはまる・まああてはまる	84.6%	81.7%
② あまりあてはまらない・まったくあてはまらない	15.4%	18.3%
③ 無答	0%	0%

【考 察】

- 1 低学年（1・2・3年）、高学年（4・5・6年）全体で、「とてもあてはまる」「あてはまる」が90%以上の項目は、
 2の『子ども学力の状況はよく分かっている。』
 8の『子どもがよいことをしたときは、積極的に褒めている。』
 12の『子どもは、ルールを守る意識が育っている。』
 14の『子どもは、人のことを大切にして、友達と仲よくしている。』
 17の『子どもは、楽しんで学校に行っている。』
 18の『子どもが、交通ルールを守るよう、働きかけている。』
 の6項目であった。

- ① 保護者が家庭で子どもを認め、ほめ、共感していることで、子どもたちは自分の存在を尊いものだと考え、『自分も人も大切にする』子どもたちが育ってきていると考える。来年度も自分も人も大切にすることは何か考えながら、子どもたちの自尊感情を高めていきたい。
- ② 毎日の交通指導等、子どもたちの安全を保護者が守ってくれていることを子どもたちも認識している。交通ルールだけでなくきまりを守ることを保護者の方々が家庭教育において実践していただいていることがわかった。
- ③ 児童の「学校へ行くのが楽しい」は、80.8%であったのでより児童理解を深め、児童についても90%以上をめざしていきたい。

- 2 低学年（1・2・3年）、高学年（4・5・6年）ともに「とてもあてはまる」「まああてはまる」が、低い項目は「1・4・7・9・11・13・15・16・19・21」の10項目であった。

- ① 項目1・4：
 児童の「先生はいつも分かりやすく教えてくれている」は、98%を越えているが、子どもたちの学習意欲について、十分でないと考えている保護者の方も多し。学習規律の定着、家庭学習についても80数

%であることから、学校から学校での学習の様子や、「家庭学習についての手引き」についての説明などを詳しく伝え、より強い連携の元で、子どもたちの学力向上に努めたいと考える。また、体力づくりについては、高学年児童の値が向上してきている。徒歩通学、業間での外遊びなどを推奨し、子どもたちの健康な体づくりに努めたい。

- ② 項目7：ご家庭でも「積極的に褒める」の項目が90%を上回っている。子どもに自己肯定感をもたすために、学校でも友達のよいところ探しをしたり、素晴らしい言動を发表或し、また、掲示したりしている。児童のアンケートでも上昇している。さらに「認め」「ほめ」「励まし」「伸ばす」支援を続けていきたい。
- ③ 項目9：「粘り強く続けること」は、児童のアンケートでは、全体的に上昇してきている。項目10にもあるように、ご家庭でも粘り強く取り組めるよう支援している。しかし、順序よく筋道立てて考え、判断することが苦手な子どもが多い。目的意識をしっかりとめた読解と、文章問題に取り組ませ、聞かれていることや記述の順序や内容について考えさせることを継続していきたい。
- ④ 項目11：「自分のことは自分です。」は、児童のアンケートでは、全体的に上昇してきている。項目10にもあるように、ご家庭でも粘り強く取り組めるよう支援している。「自分でできることをふやそう」をめあてに、家庭と協力して取り組んでいきたい。
- ⑤ 項目13：児童の全体は83.4%で特に高学年が上昇している。「自分でできることをふやそう」をめあてに、生活学習両面で取り組んでいる。さらに継続して取り組んでいきたい。
- ⑥ 項目15：低学年では社会のことや、将来の具体的なことについては話す機会は少なく、低い数値となっていると考えられる。また、高学年でも数値はあまり高くないが、「志」をもち日々の生活を送ることは大切なことである。小学校から自分の将来を見通した目標の達成、夢の実現に向けた取り組みの大切さを学校、家庭が協働して子どもに話していきたい。
- ⑦ 項目16：高学年のほうが、学校での様子をよく家庭で話しているという結果である。「小さい時に比べ、学年が上がるにつれて、親とは話すことが少なくなっていく。」ということを知ることが、本校では逆の数値となり現れている。子どもとの会話の時間を増やせるような話題づくりができればと考えている。
- ⑤ 項目19：防災教育は、学校だけでなく家庭での話し合いが重要である。いつ、どこで遭遇するか分からない災害に向けて、家族での避難場所の確認等を行うことで「自分の命を自分で守る」活動へつながる。
- ⑥ 項目21：ホームページについては、毎日更新を行い、保護者の方々にも学校の様子がよくわかると好評である。さらに、学校だよりを充実させることにより、情報のやり取りがより密になると考える。また、家庭訪問、家庭連絡等もしっかりと行い、保護者の信頼が十分得られるよう努めていきたい。